

なきごえ



1974

7

大阪市
天王寺動物園協会

動物と私

西村 猛

誰でも多かれ少なかれ蒐集癖というものをもって
います。最も手軽な切手の蒐集などもこの類ですが、
私の小、中学校の時代には昆虫蒐集のマニアが多くて、
私も例に洩れず、休日ともなれば、早朝からネットを
片手に、箕面公園や金剛山、葛城山の山々を
駆け回ったものでした。

戦時中にも採集だけは忘れず、派遣された南方の
諸地域のジャングル内で、暇をみてはネットを振る
など、命がけの昆虫採集をやったことも思い出の一
つです。

ジャングルでヒョウに出会って驚かされたり、家
の中に無断侵入したアライグマに餌をやって飼って
みたり、あれやこれやの哺乳動物ともいろいろと接
触しているうちに、こんな動物にも愛着を覚えて、
戦後は機会ある毎に各地の動物園巡りをして楽しむ
ようになりました。

若い頃の蒐集癖は、時間的な余裕がなくなったこ
ともあって、仕事の関係以外では蔭をひそめました
が、動物園で仕入れた知識は私の専攻しています医
動物学の分野で大変に役立って、いろいろな面で助
かっています。

医動物学というのは、医学に関係するいろいろな
害虫、害獣或いは寄生虫などを研究する学問分野で
すが、人体の内部に寄生する虫一つをとりあげても、
虫によっては、その発育環の中に沢山の動物
が関係しています。

哺乳動物はもとよりのこと鳥類、爬虫類、両生類、
甲殻類など、ほとんどの動物が何等かの形で関与し
てきますが、そんなとき、その動物の種類や類縁関

係、生態など
のよくわかる
のも、動物園
や水族館へ通
いつめた²好き
なればこそ、
の恩恵だとい
えます。



いろいろな寄生虫をさわっていますと、その発育
環の中で人がはたしている役割がよくわかり、人間
がどんなに高等動物だといってみても、しよせん自
然の仕組の中では、一個の哺乳動物として存在して
いるに過ぎないことを痛切に思い知らされるのです。

勿論、このように人間を客観的に見ることによ
つてこそ、寄生現象という大変むつかしい仕組を追及
できるのだともいえるのですが。

それはさておいて、そんな見方や考え方をしてい
ますと、自然を容赦もなく破壊したり、いろいろな
害毒を撒きちらして、いわゆる公害を醸し出したり
している人類、また、そのことに何等の反省もない
人類という動物は、まことに仕末におえないものだ
とつくづくと思えてくるのです。

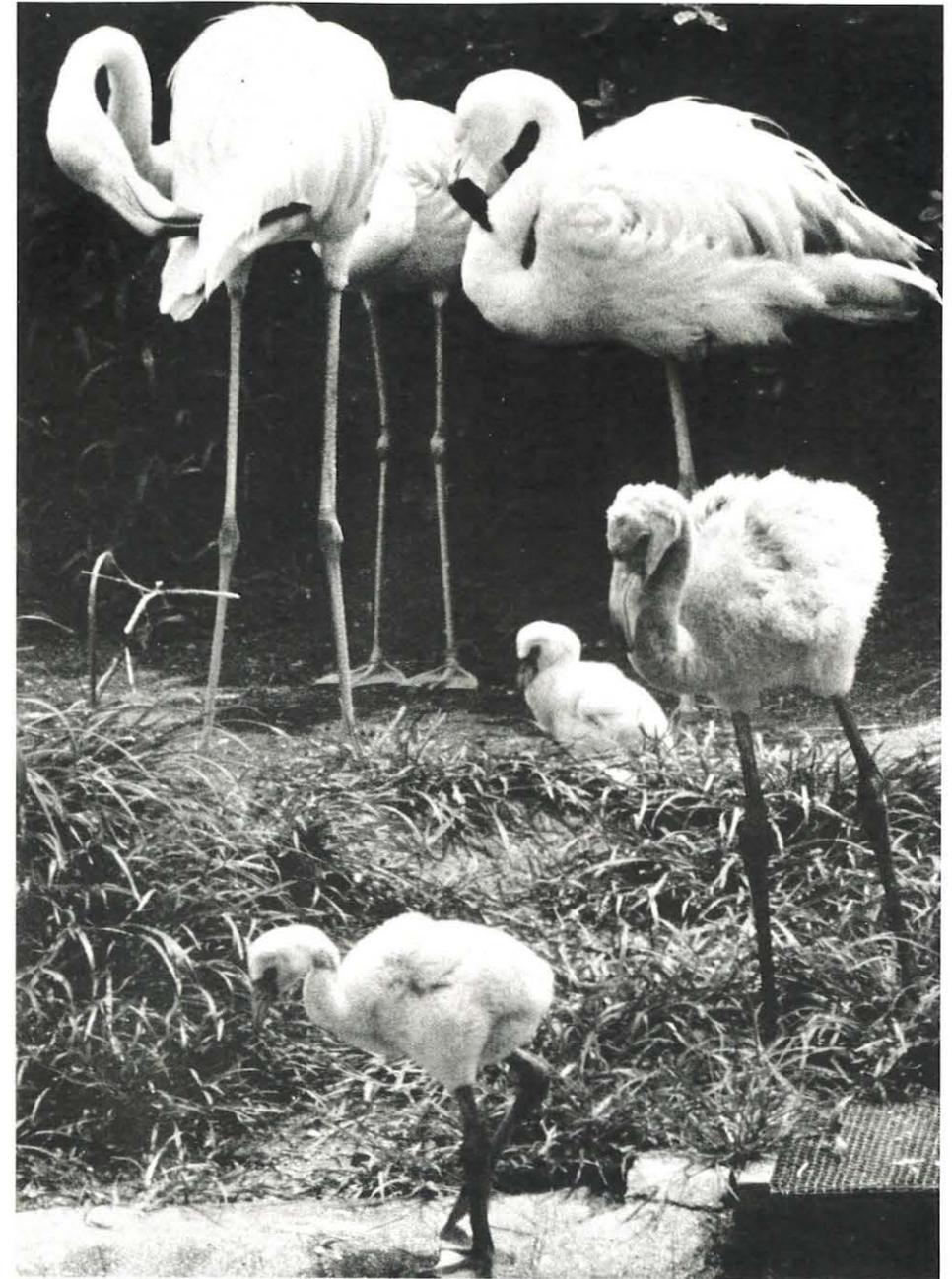
動物園は決して子供だけの楽しむ場所ではないと
よくいわれますが、確かに大人も動物園で楽しむと
同時に、動物にとり囲まれて、それらの動物の仲間
としての人間の存在を、もう一度よく反省してみる
ことです。

動物園はそんな意味でも、最も適した場ではない
かと思うのですが。 (兵庫医科大学 助教授)

表紙の写真説明

“シロクジャク”

早春から7月頃まで美しい羽根を広げて、盛
んにディスプレイして見せます。放養舎にいる
シロクジャクのおすすめインドクジャクと愛
の交換。



“フラミンゴのひな”

今年も3羽のフラミンゴのひながふ化しすくすく育っ
ています。全身が灰白色のわた毛におおわれたかわいひな
です。大きくなるとあのピンクの羽根になるのです。

なきごえ7月号もくじ	
動物と私	2
フラミンゴのひな	3
アライグマの仔を育てる	4・5・6
動物園日記	6
動物園ニュース	7

アライグマの仔を育てる

〔アライグマの仔ロージーの記録〕

農本 武志

人に育てられたアライグマ—今年の3月23日に、2匹のメスのアライグマの赤ちゃんが生まれましたが、4月6日の昼に2匹の赤ちゃんの内1匹が死んでしまいました。残った赤ちゃんも元気がなく、又、母親も気が立っているようすなので、この赤ちゃんを、私が育てることにしました。このアライグマの赤ちゃんを、保温するため、保育箱に入れてやり、温度を30℃、湿度60%に保ち、次に、ほ乳を行ないました。乳は、犬用の人工乳を、犬用のほ乳ピンに入れて、ほ乳したのですが、乳首になれないためか、な



生後15日目、人工哺乳開始2日目

かなか飲んでくれないので、スポイドの先に虫ゴムを付けて少しづつ口の中にミルクをふくませてやりました。そして、やっとの思いで、10ccのミルクを、飲んでくれました。その後、排せつをさせるのですが、自然哺育の場合、親が仔のお尻をなめてやるのですが、人工の場合は脱脂綿に、ぬるま湯をしめらせて排便、排尿をさせてやるのです。でもこのアライグマの赤ちゃんは、脱脂綿で、お尻をこすってや

っても、排泄してくれないので、私は、指の先に、ぬるま湯をつけてこすってやると、排泄したので、その後は、この方法で行ないました。その後、私は、このアライグマの赤ちゃんを、ロージーと名付けました。

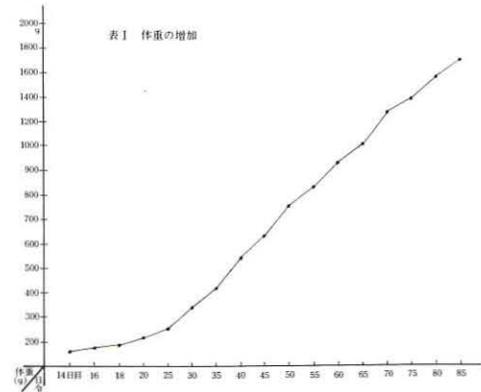


生後20日目、うっすらと眼があいてきた。



排尿をさせる

ロージーを、私が育てるようになった時つまり、生後14日目のロージーの体重は160g、体長17cmでした。その後の、ロージーの成長は、表Iのように順調でした。そして、ほ乳量も、表IIのように増加して行きました。



日数	一日の保乳量
14	20cc
20	90cc
30	125cc
50	165cc
70	270cc
80	310cc

日数	回数
14日~19日	8:30 10:30
20日~36日	12:00 2:30
37日~45日	4:30 6:00
46日~65日	7:00 7回

目が見え初める—ロージーが、眼の見え初めたのは、生まれて、27日目ですが、眼が見えるようになると、この小さなロージーは、アライグマとしての、持ち前の好奇心を、発揮してきました。ほ乳の時間になると、ロージーは、保育箱の中に、入れてあるタオルの先を、乳首に見たてて、それを、チューチューと、吸い初めます。そして、私が、ほ乳ピンをもってくると、前肢でしっかりとほ乳ピンをつかんで、ゴクリ、ゴクリと、いかにもおいしそうに、ミルクを飲み始めるのです。そして、お腹がいっぱいになると、ロージーは、可愛い目をキョロキョロさせて、まわりの物を見わたし、おもむろに行動を開始します。その行動とは、なんでもかんでも、前肢でさわってまわる事です。それはいかにもユーモラスな動作で、ロージーの記録を書くために置いてある、メモ用紙をめぐってみたり、ボールペンを、口にくわえたりして、1人?で悦に入っているようです。でも1度、ミル



生後 44日目

クを温ためるために置いてあるポットを、熱いとしらないで、例のごとく、前肢でさわり、びっくりして、私の胸に、とんで 帰ってきたり、さす

クを温ためるために置いてあるポットを、熱いとしらないで、例のごとく、前肢でさわり、びっくりして、私の胸に、とんで 帰ってきたり、さす



生後 45日目

がのジャジャ馬娘も、よほどこりたらしく、2度と、ポットは、さわらなくなりました。

ロージーのポーズ—私は、アライグマはとても豊かな表情を、持っていると思います。それは、サルのような表情ではなく、いろいろな動作で、自分の



生後65日目、体重1kg
リンゴやパンも食べます

気持ちを現わすのです。満腹すれば、パンダの様に、どっかたすわって、前肢で、お腹をさすり、いい気持ちになると、そのまま、コックリ、コックリと、

人に
匹の
4月
まい
親も
私が
やん
を30
た。
て、



生後 85日、夕方の散歩

見まわしたり、ロージーのポーズには、すべて、人を、笑わせる様なユーモラスなものばかりなのです。近頃のロージー — 生後3ヶ月たち、今では、すっ

眠ってしま
ます。また、
うれしい時は、
体全体で、う
れしさを現わ
します。遠く
で、音がする
と、後肢だけ
で立って、鼻
をククンさせ
てまわりを

かり大きくなったロージーのいたずらぶりは、大変なもので、時々私の手におえない事も、ありますが、あの弱々しく、私の手のひらにいた、ロージーが、元気で、今日もふざけまわっている姿を見ると、今までの苦勞が、すべて喜びに変わってしまい、いつまでも、元気にいてくれよと、私はロージーに語りかける今日この頃です。(動物園飼育係)



木登りも大好き

5・6月の動物園日記

- 5/26. ボーイスカウト大阪第132団より12コの小鳥用巣箱の寄贈がありました。
- 27. ニホンシカが1頭生まれました。
- 30. トゲオトカゲの寄贈がありました。
- 6/1. スプリングボックのメスが肺炎で死亡しました。エゾシカの赤ちゃんが1頭(メス)生まれました。メンヨウの毛刈を実施しました。キリンの赤ちゃんが生まれました。エボシドリが4羽、パタスザル2頭、カタジロワシ2羽が入園しました。
- 2. 昨日誕生したキリンの哺乳が確認されました。
- 3. 日本で唯一のシロタヌキが14才の高令に加えてフィラリア症を発生し死亡しました。
- 4. フクロウの寄付がありました。
- 5. 人工哺育中のムササビが消化障害を起こして死亡しました。
- 6. スプリングボック(メス)が1頭誕生しました。
- 8. ベンガルヤマネコが1頭誕生しましたが惜しくも翌日死亡しました。
- 9. キューバフラミンゴが1羽ふ化しました。カタジロワシが食欲不振で衰弱が激しいため、

栄養剤の注射をしました。

- 11. 治療していたカタジロワシがすっかり良くなって餌食いも良好です。
- 12. ダイトウオオコウモリが1頭死亡しました。エゾシカ(メス)が1頭誕生しました。ヨーロッパフラミンゴが1羽ふ化しました。
- 13. オオハナインコが肺炎で死亡しました。
- 14. アシカが1頭生まれました。
- 15. 昨日に続いてアシカがもう1頭生まれました。共に哺乳状況も良好です。
- 16. エゾシカが1頭生まれました。スプリングボックのオスが腎機能障害を起こし死亡しました。
- 17. きょうオ三月曜日は動物園の休園日でした。オランウータンのユキが蟻虫を出しているので早速駆虫してやりました。
- 18. キングペンギンが産卵しました。
- 19. 採食不振だったゾウガメが食欲がでてきたらしく盛んに食べるようになりました。
- 21. オオゾルが産卵しました。
- 22. プレイリードッグが6頭入園しました。九宮鳥の寄贈がありました。
- 23. インドヒョウが1頭出産しました。スジオナメラが産卵しました。

動物園ニュース

☆今年2頭目のキリン誕生

6月1日昼頃からメスキリンのキリーが急に産気づき、午後7時に無事にオスのキリンを1頭出産しました。



☆フラミンゴのふ化

5月21日にキューバフラミンゴがふ化したのに続き6月9日、12日にもフラミンゴが1羽ずつふ化しました。この2羽は共に両親がキューバフラミンゴとヨーロッパフラミンゴの種間雑種で、成長後どんな羽色になるか興味のあるところですよ。

夢が広がるショッピング…… 近鉄がお届けします



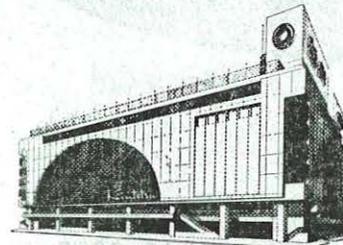
上本町近鉄 TEL.(06)779-1231



アベノ近鉄 TEL.(06)624-1111



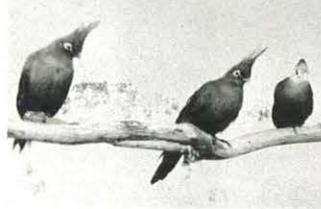
奈良近鉄 TEL.(0742)33-1111



東京近鉄



6月1日に珍しい動物が入園しました。そのオスは2羽のカタジロワシで、日本の動物園でも飼育されているのはごくわずかです。第二はエボシドリで、熱帯の鳥らしく非常に美しい鳥です。これはニシズキンエボシドリ3羽とアカガシラエボシドリ1羽の2種類が入園しました。その他にパタスザル1つがいが入園しました。



今後が楽しみ
みです。

☆全国の動物園で初めての休園日

今年6月から、全国で初めての休園日が実施されました。年中無休のため、動物にとってはこの休日(オ三月曜日)は健康回復の又とない機会でした。広い園内にはお客さんは誰も居ず、動物達も気持ち良さそうに昼寝をしたりして英気を養っていました。

人に
匹の

4月

まい

親も

私が

ちゃん

を30

た。

て、

て、

て、

て、

て、

て、

て、

て、

かな

を付

まし

飲んで

が、自

です

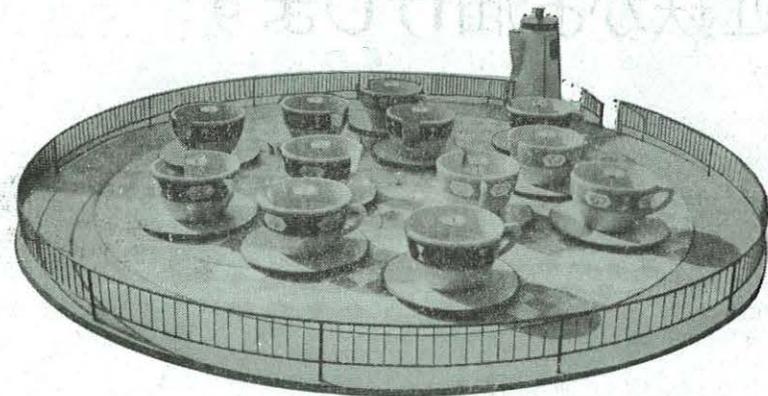
せて掛

イグ



眠ってしまい
ます。また、
うれしい時は、
かり大きくなったロージーのいたずらぶりは、大変
なもので、時々私の手におえない事も、ありますが、
あの弱々しく、私の手のひらにいた、ロージーが、

遊園施設委託経営・製作・販売



久竹 娯楽株式会社

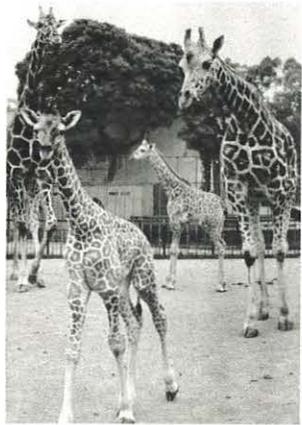
本社工場 大阪市西区南堀江通3-40
電話 大阪(06)541-3112・3938 番

- ワシ2羽が入園しました。
- 2. 昨日誕生したキリンの哺乳が確認されました。
- 3. 日本で唯一のシロタヌキが14才の高令に加えてフィラリア症を発生し死亡しました。
- 4. フクロウの寄付がありました。
- 5. 人工哺育中のムササビが消化障害を起こして死亡しました。
- 6. スプリングボッグ(メス)が1頭誕生しました。
- 8. ベンガルヤマネコが1頭誕生しましたが惜しくも翌日死亡しました。
- 9. キューバフラミンゴが1羽ふ化しました。カタジロワシが食欲不振で衰弱が激しいため、死亡しました。
- 17. きょうオ三月曜日は動物園の休園日でした。オランウータンのユキが蟻虫を出しているのを早速駆虫してやりました。
- 18. キングペンギンが産卵しました。
- 19. 採食不振だったゾウガメが食欲がでてきたらしく盛んに食べるようになりました。
- 21. オオヅルが産卵しました。
- 22. プレイリードッグが6頭入園しました。九官鳥の寄贈がありました。
- 23. インドヒョウが1頭出産しました。スジオナメラが産卵しました。

動物園ニュース

☆今年2頭目のキリン誕生

6月1日昼頃からメスキリンのキリーが急に産気づき、午後7時に無事にオスのキリンを1頭出産しました。今年3月25日には妹キリンのリリーがやはりオスを1頭出産しており、今年2度目のおめでたです。3月生まれのキリンはキンちゃん、6月生まれのキリンはギンちゃんと名付けられ、元気に走り回っています。



☆カモシカ園の出産ラッシュ!



エゾシカが6月1日、12日、16日、20日に各1頭生まれ、ハナジカも6月20日に1頭出産しました。

6月6日にはスプリングボッグが1頭(メス)誕生しており、7月頃までシカ、カモシカ類の出産が続くそうです。

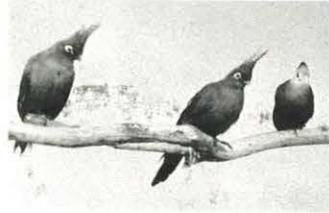
☆メンヨウの毛刈り

寒暖計もぐんぐん上昇して来た此頃、動物園一の厚着をしていたメンヨウ達もいささかバテ気味なので、6月1日に毛刈りを実施しました。着ぶくれで太って見えたメンヨウも係員の人達に押え込まれ、またたくまに毛を刈り取られて涼しげな夏向きスタイルに早変わり!羊毛は6頭分で18.4kgもありました。



☆珍しい動物の入園

6月1日に珍しい動物が入園しました。そのオーは2羽のカタジロワシで、日本の動物園でも飼育されているのはごくわずかです。第二はエボシドリで、熱帯の鳥らしく非常に美しい鳥です。これはニズキンエボシドリ3羽とアカガシラエボシドリ1羽の2種類が入園しました。その他にバタスザル1つがいが入園しました。



☆フラミンゴのふ化

5月21日にキューバフラミンゴがふ化したのに続き6月9日、12日にもフラミンゴが1羽ずつふ化しました。この2羽は共に両親がキューバフラミンゴとヨーロッパフラミンゴの種間雑種で、成長後どんな羽色になるか興味のあるところですよ。

☆オオヅルの産卵

6月18日にオオヅルが産卵しましたが、メスが食卵癖をもってすぐに破卵しました。21日にオ2卵を産卵しましたのでこれはふ卵器にいれました。うまくいけば約30日後位にふ化することでしょう。続いてオ3卵を24日に産卵しましたが、又もや親に食卵されてしまいました。

☆キングペンギンの産卵と抱卵



6月18日にキングペンギンが産卵(1ヶ)しました。昭和44年に1羽ふ化しており、その時は56日でふ化していますので、

うまくいけば8月中頃にかわいいヒナが誕生することでしょう。

☆アシカの出産

6月14日に1頭、翌15日に又1頭とアシカの赤ちゃんが2頭誕生しました。天王寺動物園では最近アシカの繁殖がなかっただけに、2頭続けてのお産に係員一同大喜びです。2頭共哺乳状況も良く、今後が楽しみです。



☆全国の動物園で初めての休園日

今年6月から、全国で初めての休園日が実施されました。年中無休のため、動物にとってはこの休日(オ三月曜日)は健康回復の又とない機会でした。広い園内にはお客さんは誰も居ず、動物達も気持ち良さそうに昼寝をしたりして英気を養っていました。

なきごえ 昭和49年7月15日発行(毎月1回15日発行) 第10巻第7号(通巻108号)

編集/大阪市天王寺動物園

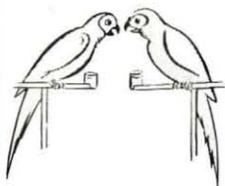
〒543 大阪市天王寺区玉水町2

発行人/大阪市天王寺動物園協会 和田辰巳

電話 大阪 (06)771-0201

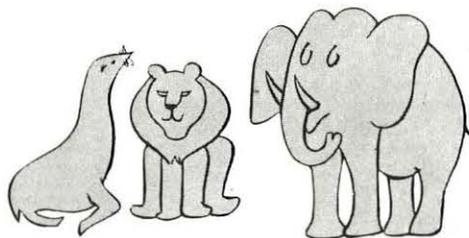
印刷所/株式会社 松村善進堂

振替口座 大阪 37823
定価100円(送料共) 1年継続(12部)1,100円(送料共)



鳥獣輸入

全国動物園水族館御用達



- ・医学実験用動物
- ・愛玩犬、猫直輸入
- ・宣伝用、テレビ用、貸動物
- ・教材用鳥獣剥製販売
- ・原色世界雑類図鑑(34種1枚もの)要郵便券150円・鳥獣価格表100円

有限会社 吉川商会

本社 神戸市生田区中山手通三丁目二八番地

電話(078)221-8195・221-1517

飼育場 神戸市葺合区神仙寺通三丁目一番地

電話(078)241-3494



自然の
おいしさ

全糖

- 合成甘味料・合成保存料・合成糊料・合成着色料はいっさい含まれていません。



雪印ヨーグル

各140cc.=70円

パイナップル・オレンジ・ストロベリー・フルーツカクテル

編集委員

〈小谷 潔・林 邦彦・大野尊信・米田敏光・樽本 勲・田上 勝〉
〈中川道朗・農本武志・深井和美・東 政宏・宮下 実〉